

公営住宅整備事業県営堀里住宅建設事業

受賞機関 栃木県土木部住宅課

はじめに

県営堀里住宅は、栃木県足利市南西部に位置する堀里ニュータウン東地区（総開発面積93,000m²、地区内に民間向け分譲地119区画を有する）に立地する団地である。北に足尾山地を望み、近くに渡良瀬川が流れ、自然環境に恵まれた土地である。

事業の概要

共同住宅（壁式鉄筋コンクリート造5階建30戸3棟）集会所（鉄骨造平屋建て）、児童遊園、自転車置場等がある。住戸タイプは3LDK30戸、3DK45戸、2DK15戸を供給した。

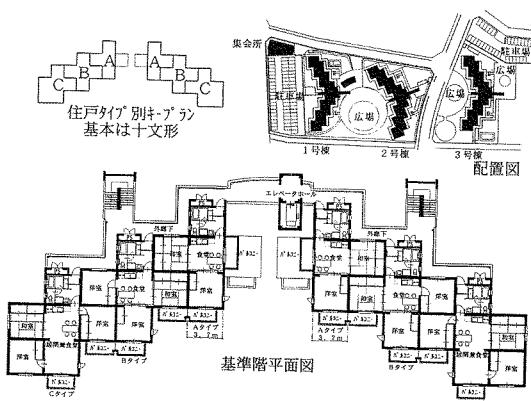
計画の目標

1. 集合住宅特有の閉塞感からの解放

住戸プランは生活の様々なシーンに対応できるように基本モジュールを3.7mの組み合わせで、間口・奥行き共に11.1mの十字形を基本形とした。全住戸に東西南北全ての面に窓があり、明るく広がりのある住戸である。各戸の存在をお互いに確認できるように3.7mづつずらしながら広場を取り囲むように配置した。

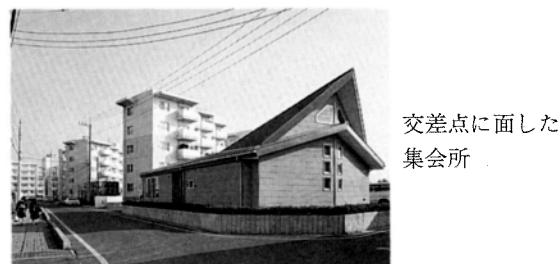
2. 交流の場をつくる

コミュニティの中心として広場を提供した。ひとつは山のように膨らんだ広場、ひとつはクレーターのようにへこんだ広場である。中央にはシンボルとして大樹となるケヤキを植えた。各住棟中央部に広場へ続く開け放された通り抜けられる『道』をつくり、ベンチ等を備えつけ、日常動線のなかで交流ができるよう考えた。広場の構成要素として植栽だけでなく建物のファサードを積極的にデザインした。



北面ファサードのデザイン

5階エレベータ
ホールからの眺め



交差点に面した
集会所



各住棟から中央の広
場へ続く道を整備

3. 子育て環境の充実と高齢化社会対応

広場と児童遊園を繋がりを持たせて計画し、自然に子供たちとお年寄りが『声を掛け合える』雰囲気をつくり出した。全住戸に補助手すりの設置や床段差の解消などバリアフリーを標準仕様とし、地域のモデルハウスとしての役割も担わせた。

4. 近隣低層住宅街との接点をつくる

集会所を併設し、近隣コミュニティの中核を担い低層住宅地の中で地域のモニュメントとなり、街づくりの中心的施設となっている。

応募倍率は、近年では最高を記録し、潜在的需要の多さを実感した。公営住宅としての福祉的役割を十分に果たしていると思われる。『ほりさと』での新しい生活が始まった。広場のケヤキの成長と共に子供達が伸びやかに成長することを望んでいる。

岐阜県営北方住宅建替事業

受賞機関 岐阜県基盤整備部住宅課

はじめに

岐阜市の西隣に位置する北方町は、岐阜地域西部の拠点都市としての役割を担っており、その町内居住世帯の2割近くにあたる千戸余りの世帯が県営北方住宅で生活を営んでいる。

この県営北方住宅も、昭和40年代前半の建設から30年余りが経過し、躯体・内外装の老朽化が顕著になってきたことも踏まえ、入居者のニーズの多様化に対応した住環境の整備を図るべく平成2年度から建替事業に着手している。

事業の概要

団地全体を南・中・北の3ブロックに工区分割し、平成8年度から着工した南ブロック建設事業については、その第1期部分が平成9年度末に、第2期部分が平成11年度末に竣工を迎えている。

(南ブロック建設概要)

全体敷地面積：34,647m²

構造・規模：RC造8～10階

総建設戸数：430戸

各面積・S1棟—建築面積：1,202m²

(109戸) 延床面積：8,934m²

・S2棟—建築面積：1,366m²

(107戸) 延床面積：9,465m²

・S3棟—建築面積：1,682m²

(107戸) 延床面積：9,787m²

・S4棟—建築面積：1,176m²

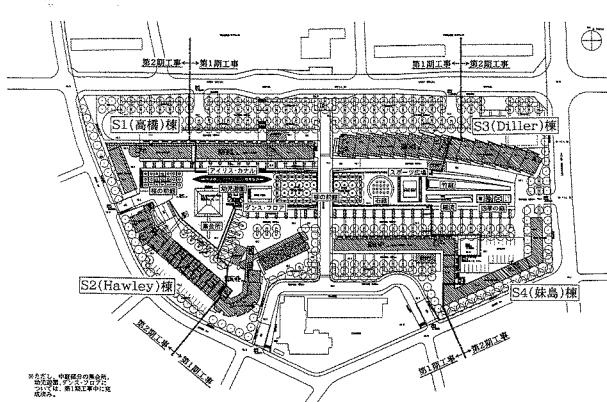
(107戸) 延床面積：9,559m²



中庭風景



団地内全景



事業の特徴

南ブロック実施設計にあたっては、(株)磯崎新アトリエと地元設計事務所とのJV(共同企業体)を中心に、基本設計の段階から事業計画に参画した国内外の女性建築家諸氏の協力も得ながら進められた。建築技術、住戸プラン共に、今後の県下公営住宅の先導的モデルとなるような建設事業を目指した結果、多種多様の住戸プランに棟毎の個性が盛り込まれた高層4棟が中庭を取り囲んで配置され、周辺地域にも開かれた団地として生まれ変わっている。

受賞賛助会員 大日本土木(株)

キャナルタウン兵庫整備事業

神戸市

受賞機関

神戸市住宅供給公社
都市基盤整備公団

はじめに

J R 兵庫駅周辺は、かつて交通の結節点として賑わった地域であるが、神戸市の基幹産業の停滞とともに、インナーシティ化が著しく進んだ地域になっている。本事業は、インナーシティの活性化を目指した神戸市のリーディングプロジェクト（インナーアート・新生プラン）のひとつとして、旧国鉄兵庫貨物駅跡地を活用し、多様な住宅を供給し、公共・公益施設を整備することにより、中心市街地の人口定着に資することを目的とした事業である。なお、事業の途上で阪神・淡路大震災が発生したが、震災の翌年には住宅を供給することができ、ただちに被災者のための住宅として活用した。

事業の概要

所在地：神戸市兵庫区駅南通5丁目

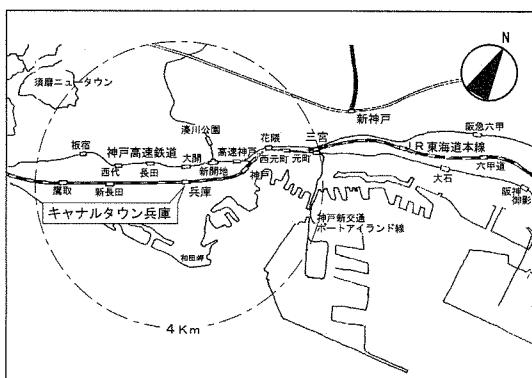
事業期間：平成3年度～平成11年度

整備面積：約5.5ha

主な事業手法：住宅市街地整備総合支援事業

総事業費：約800億円

- 整備概要：
 - ・住宅供給戸数 約1,600戸
 - 特定公共賃貸住宅 184戸
 - 公社分譲住宅 204戸
 - 公団賃貸住宅 1,200戸（内、600戸は市・県の借上型災害公営住宅）
 - ・公共・公益施設
 - 図書館、健康・福祉、商業施設など（総床面積約2.3ha）



位置図



施設棟と住宅棟（キャナルタウン中央）



住宅棟（キャナルタウンウエスト）



修景水路（キャナルタウンウエスト）

- ・道路・公園 道路（L=140m、W=16m）
- 公園（A=0.85ha）
- 広場（2カ所、A=0.55ha）

事業の特徴

本事業は、貨物駅跡地を三分割し、神戸市、神戸市住宅供給公社、住宅・都市整備公団（現・都市基盤整備公団）がそれぞれのエリアを整備した。まち全体の景観を整えるため、三者の共同事業として、兵庫の歴史を継承するコンセプトのもとに街並み誘導を行い、レンガ素材を基調とした景観を形成するとともに、住宅敷地及び公園・広場内に親水・修景水路（キャナル＝運河）を整備した。

受賞賛助会員

株浅沼組大阪本店、鹿島建設株式会社、株熊谷組神戸支店、公成建設株式会社、五洋建設株式会社、株錢高組大阪支店、鉄建建設株式会社、戸田建設株式会社、西松建設株式会社、日本国土開発株式会社、前田建設工業株式会社、松尾建設株式会社

公営住宅整備事業

(県営住宅タウンコートハウス城元・町営住宅神之浜団地)

受賞機関

鹿児島県大根占町企画課
鹿児島県土木部住宅課

はじめに

市町村や県が実施する公営住宅整備事業も展開次第では、商店街の活性化へ寄与出来るとの想いで、地域の実質的居住人口の増加、廃業店舗跡地等の活用、商店街連たん性の復活と新たな町なみの創設などを意識し、商店街活性化へ寄与する町営住宅と県営住宅2団地を整備した。

事業の概要

実施機関：鹿児島県大根占町、

鹿児島県

工 期：県：平成11年3月26日～平成11年12月15日

町：平成11年9月24日～平成12年3月15日

総事業費：県：186,000千円

町：112,241千円

所 在 地：鹿児島県肝属郡大根占町城元

構造・規模：町営住宅R C造、2階建て

住宅数6戸貸店舗1戸

県営住宅R C造、2～3階建て

住宅数10戸

事業の特徴

大根占町城元商店街は、鹿児島県大隅半島南部の交通



県営タウンコートハウス城元



町営住宅神之浜団地

や経済等の拠点として発展していたが、近郊都市への大型物販店の進出や、モータリゼーションの普及、また、近年開通した城元地区の国道バイパス添いへの大型商店の進出等から、既存商店街の活気が薄れてきた。

商行政や商店街自らが活性化へ各種取り組みを行っている中で、公営住宅の建設整備とその建設整備の事業効果が活性化の一助となるよう考慮した。

- ・町営住宅は表通りに面した部分に貸店舗を建設し、商店の連たん性を考慮実現。
- ・県営住宅は団地の一角に地域の賑わいを生み出すコミュニティ空間として、既存の井戸を再生したポケットパークとタウンコート（中庭）を配置、建物外部デザインもショーウィンドーをデザインするなど商店街の連たん性を意識。
- ・現代の多様なライフスタイルに対応するため大小6タイプの住宅プランを設け、中心街での新しい住まい方を提案。
- ・スロープの設置や住戸内のバリアフリー化等、高齢者、身障者にやさしい住まい、街づくりに努めた。

街のPR

本土最南端佐多岬の北30kmに位置する大根占町は、鹿児島湾（錦江湾）に面し、豊富な山の幸、海の幸に恵まれ、潮の香ただよう城元商店街からは、北に噴煙たなびく雄大な桜島や対岸には薩摩富士といわれる開聞岳、国際温泉保養都市指宿温泉街が遠望される。